

都立 尾久の原公園

おぐのはらこうえん

サクラの名所づくりを進めています

隅田川

凡例

-  トイレ
-  だれでもトイレ
-  水飲み場

数多くのトンボの貴重な生息地です



東尾久運動場

じゃぶじゃぶ池は、毎年7月中旬から8月末まで人工的に水を流す施設です。じゃぶじゃぶ池が開始されますと連日多くの子供達が楽しそうに泳いでいます。



東京都首都大
東京荒川キャンパス

園内でのお願い

ゴミや空ビン、空かん等は、持ち帰りましょう。
犬の散歩はリードをつけ、フンは飼い主が必ず始末しましょう。
※駐車場の施設がありませんので、車での来園はご遠慮下さい。

クローバーの広場

ウッドデッキ

はらっぱ

トンボ池

湿地

芝生広場

流れ

旭電化通り

荒川区コミュニティバス
町屋さくらバス停
尾久の原公園

都営バス停
大門小学校前

尾久の原公園
サービスセンター



尾久の原公園のご案内

この公園は旧旭電化工業(現:ADEKA)尾久工場跡地に整備されて自然を生かした池、湿地と芝生広場、はらっぱ、クローバー広場からなっています。特に、夏にじゃぶじゃぶ池が開始されると多数の子供達で賑わっています。又、荒川区の「区の木」桜(しだれ桜等)が191本、隅田川の河川敷とあわせて221本植樹されていて、開花時期には多数の区民が楽しんでます。

トンボ池



池と湿原

下町の街中に、ぽっかりと空いたところにある自然味あふれた公園で、周辺の方々の憩いの場となっています。
池は、数多くのトンボの生息地となっていて、別名はトンボ池。湿地だったこの場所の自然が昔のままの姿で残されています。トンボの貴重な生息地です。

シダレザクラ



シダレザクラ

平成14年3月、荒川区民等の皆さんにより、「尾久の原公園シダレザクラの会」が発足され、170本のシダレザクラが植樹されました。既にあるシダレザクラと合わせるとおよそ220本です。
尾久の原公園のシダレザクラは、荒川区の新名所とすべく、大事に育てているところです。年を増すごとに成長したシダレザクラが見られます。

流れ



流れ

「流れ」は、毎年7月中旬から8月末頃まで人工的に水を流す施設です。「流れ」が開始されますと、連日、多くの幼児たちが水着になって、とても楽しそうにはしゃいでいます。

連日多くの人に
利用されています

MAP



尾久の原公園 の概要

【開園日】平成5年6月1日 【開園面積】61,841.28㎡ 【所在地】荒川区東尾久七丁目・町屋五丁目
【主要施設】はらっぱ、トンボ池、流れ、子供の遊び場
【樹木数】高木:512本 低木:1,986株 芝生:8,500㎡
【主な植物】ススキ、ヨシ、アジサイ、ミソハギ、サルスベリ、ペニバナトキワマンサク

交通アクセス

◎日暮里・舎人ライナー、都電荒川線「熊野前」下車徒歩8分
◎都電荒川線「東尾久三丁目」下車 徒歩10分
◎JR「田端」から都バス(北千住駅前行)、JR・地下鉄千代田線(C18)・日比谷線(H21)・東武伊勢崎線「北千住」から都バス(駒込病院前行)「大門小学校前」下車すぐ、荒川区コミュニティバス町屋さくら「③尾久の原公園」下車すぐ

お問い合わせ先

●尾久の原公園サービスセンター 〒116-0012 荒川区東尾久 7-1
TEL: 03-3819-8838 FAX: 03-3819-8854
<http://www.tokyo-eastpark.com/>
●指定管理者 アメニス東部地区グループ